

# どうして、乳幼児健診は大切なのですか？

## Q 何をしますか？

**A** 赤ちゃんや小さな子どもは、自分のことを言葉で伝えることができません。そこで行われているのが、多くの専門家がかわる乳幼児健診。お子さんの成長や発達の仕方をさまざまな角度からみて、健康で順調に育っているかを確認し、子育てのアドバイスもします。

## Q いつ行くの？

**A** お住まいの市町村から案内が届きます。健診の時期や回数は市町村によって異なりますが、案内が届いたら必ず受けてください。

- ▶ **乳児健診**  
(1歳までの間で市町村が定めた月齢)
- ▶ **幼児健診 [法定健診]**
  - 1歳6か月児 (1歳6か月～2歳未満)
  - 3歳児 (3歳～4歳未満)

## Q 保育所で受ける健診と同じでしょ？

**A** いいえ。市町村が実施する乳幼児健診は、保育所などで行う健康診断や、病気の時に受ける医師の診察とは違います。多くの専門がお子さんの成長と発達を確認するので、保育所や病院で健康診断を受けていても必ず受診してください。

**多くの専門家がお子さんの成長・発達を確認します。不安なことがあれば、いつでもご相談ください。**



この面を表にして、目立つところに貼っておいてください。

# 子どもの事故を防ぐために

特に気をつけるポイント

- | 1歳ごろ  | 1歳6か月ごろ   | 3歳以降   |
|---|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>● 窒息</li> <li>● 転落(ベッド・ソファ)</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● 溺水(お風呂)</li> <li>● 誤飲</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>● やけど</li> <li>● 遊具からの転落</li> </ul> |

## 子どもの成長に沿った注意ポイント (厚生労働省資料より)

	誕生	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	12か月	13か月	1歳半	2歳	3歳	3～5歳
運動機能の発達		■ 足でバタバタ	■ 体動	■ 口にも手を入る	■ 寝返り	■ 座る	■ はう	■ ものをつかむ	■ つかまり立ち	■ 家具に	■ 一人歩き	■ スイッチ・ノブ	■ 走るのほる	■ 階段をのぼる	■ 高い所へ	
転落	子が落とす	ベッド・ソファ		■ 鋭いもの		■ 階段		■ バギー・イス	■ 浴槽		■ 階段の		■ 窓・バルコニー	■ すべり台		
切傷・打撲			■ 鋭いもの	■ おもちゃ	■ 鋭い角のある			■ 鋭い角の家具・建具・カミソリ			■ ガラスの角を		■ 屋外の石など			
やけど	■ 熱い風呂	■ ホット・食卓	■ アイロン			■ ヒーター							■ マチライタ!	■ 湯わかし器	■ 花火	
誤飲・窒息	■ まくら	■ 口に入れる	■ 小物	■ 小さなおもちゃ				■ ひも	■ ナッツ・豆類	■ 薬化粧品			■ ビニール袋			
交通事故	■ 同乗中の事故	■ 自動車	■ 二人乗り	■ 母親と	■ 自転車の			■ 道での	■ 三輪車	■ 歩行中			■ 三輪車		■ 自転車	
溺水事故			■ 入浴中					■ 浴槽への						■ ブル川海		

高知県 健康政策部健康対策課 TEL 088-823-9659

# 「健診いった？」が合言葉



# 乳幼児健診へGO!

**受診は無料です**

※市町村で行う集団健診は無料です

**乳児**

4か月～1歳まで  
※市町村が集団健診を実施する月齢

**幼児**

1歳6か月児 (1歳6か月～2歳未満)  
3歳児 (3歳～4歳未満)



高知家のすべての子どもの健やかな成長と発達をまもります。

乳幼児健診に関するお問い合わせは、お住まいの市町村 母子保健窓口へ